

令和3年度第1回豊明市地域公共交通会議 議事録
(豊明市地域公共交通活性化協議会合同会議)

日 時 令和3年6月28日(月) 午後2時30分から午後4時45分まで
場 所 豊明市商工会館1階 イベントホール
出 席 者 20名(うち代理出席6名)
欠 席 者 4名
事 務 局 豊明市役所 行政経営部 企画政策課
(株)国際開発コンサルタンツ(オブザーバー)

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有(7名)

議 事

【報告事項】

- (1) 「チョイソコとよあけ」第7期運行計画の実証結果について

【協議事項】

- (1) 令和2年度豊明市地域公共交通活性化協議会歳入歳出決算報告について
(2) 令和3年度豊明市地域公共交通活性化協議会予算について
(3) 令和3年度豊明市地域公共交通活性化協議会の監査委員の選任について
(4) 豊明市地域公共交通網形成計画の評価について
(5) 豊明市地域公共交通計画の策定について

議事内容

※内容(要旨)では、チョイソコとよあけを「チョイソコ」と記載しています。

発 言 者	内 容(要 旨)
	開会
会長挨拶	
【報告事項】 (1) 「チョイソコとよあけ」第7期運行計画の実証結果について	
委 員 (愛知運輸支局)	離反者数は、3か月以上利用がない方ということであるが、今回の410人というのはどういった数字であるか。離反者数は登録されている数の内数なのかどうか。また、市内65歳以上の9.7%が現在チョイソコの登録者とあるが、今後登録者数をさらに増やしていこうという意向なのか、また増やしていく手法は考えているのか。特にこのコロナ禍において、利用から離れた方が戻ってくるような場合には、そこに利用促進であったり、登録者を増やすためのヒントがあるのではないかと考えている。
事 務 局	離反者数は、今回の登録者数1,894人のうち、過去に利用実績があつてなおかつ3か月以上利用が離れている方の数を計上している。そのため、免許返納をしてとりあえず登録しておくといった利用が全くない方

	<p>については計上されていない。今回の数字については、1月2月に緊急事態宣言による外出自粛もあったため、数が多くなっていると考えている。また、チョイソコ車両を2台で運行している中、予約不成立も少なからず発生している現状から、登録者を積極的に増やしていこうとする動きについては、市としては特に考えていないのが現状である。</p>
<p>委員 (アイシン精機)</p>	<p>利用が離れている方については、こちらから「最近チョイソコ使ってないですね」のように声掛けする場合がある。配偶者へのお見舞いが不要になったり、残念ながら亡くなっていたりする場合もあるが、連絡等ない場合については、利用から離れている理由について把握できないのが現状である。今後は一時中断していたイベント関係をどんどん仕掛け、利用促進や会員登録につなげていければと考えている。</p>
<p>松本会長</p>	<p>予約不成立については、ピークの時よりは割合として減少しているものの、依然3%を超えている。基本的には午前中に予約が集中してしまうことで、対応しきれないというのが理由と思う。また、事務局が説明していたように、目的地については医療施設ではないようなところが上位に入ってくるとよい。今後のイベント等の仕掛けに期待したい。</p>
<p>【協議事項】 (1) 令和2年度豊明市地域公共交通活性化協議会歳入歳出決算報告について</p>	
	<p>特になし</p>
<p>【協議事項】 (2) 令和3年度豊明市地域公共交通活性化協議会予算について</p>	
<p>松本会長</p>	<p>前回3月の会議において、委員の皆様には予算については承認いただいている。そのため、出し直しというよりも、補正や修正といった形で提出した方が良かったと感じる。</p>
<p>【協議事項】 (3) 令和3年度豊明市地域公共交通活性化協議会の監査委員の選任について</p>	
	<p>豊明市女性の会会長及び豊明市心身障害者(児)福祉団体連合会会長の2名を指名</p>
<p>【協議事項】 (4) 豊明市地域公共交通網形成計画の評価について</p>	
<p>委員 (愛知運輸支局)</p>	<p>網形成計画にある地域主体バスというのは、チョイソコのことなのか。イコールということであるならば、当時地域主体バスをどのように描いていたかは不明であるが、イコールでよいかの議論がされていないように思える。また、現計画の計画年度は令和3年度までである。しかしながら、協議会の予算としては計画策定分の予算しか計上していないが、今年度の実施事業についてはどう行っていく予定なのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>チョイソコは地域の方の利便性向上としての意味合いがある。そして、地域主体バスについても意味合いとしては同様であると考えている。地元主導か民間活力かの違いはあれ、イコールでよいかの議論は確かに行ってはいないが、チョイソコに代えさせていただいたということで整理したいと考えている。また、今年度も計画期間であることは承知しており、協議会として予算が必要とあれば随時計上していきたい。</p>
<p>松本会長</p>	<p>協議会の予算を使わずとも、市の事業費を使って事業実施することもあるということですのでよいですね。</p>

事務局	おっしゃる通りです。
松本会長	協議会として予算計上すべきものは、随時計上していただくことでお願いしたい。
委員 (名鉄バス)	資料5に乗り継ぎ時間に関する不満度の評価があり、目標値に届いていないということですが、具体的に希望する乗り継ぎ時間が分かっているならば教えていただきたい。
事務局	アンケートでは、改善のアイデアは募ったが、具体的な時間の記載については求めていなかったため、具体的な時間については把握できていない。
委員 (市民公募)	名鉄電車からバスへの乗り換えなどは道中に階段等があったりする。乗り継ぎに関する不満ということであれば、単に待ち時間だけでなく、そういった部分の不満というのものもあるのではないかと。
松本会長	おっしゃる通りです。乗り継ぎについては、バリアフリーの視点は必要である。今回の網形成計画の評価についてはコロナの影響などは大きく受けていると思う。また、イベントなども積極的に仕掛けていけない状況であったと思う。しかしながら、こんな状況下でもやれることはあるはずなので、今の状況でできることというのをしっかり行ってほしい。そして、コロナが収まった後にすぐに利用促進のためのイベント等しかけていけるような準備を整えておくことを期待したい。
【協議事項】 (5) 豊明市地域公共交通計画の策定について	
委員 (市民公募)	MaaS が聞きなれない単語なのですが、何かの略語ですか。
事務局	略さず言うと、Mobility as a Service である。
委員 (市民公募)	そういった略語であるなら単語の後に括弧書きで記載するなどして分かりやすくしたらどうか。
松本会長	一般的ではない言葉については注釈を入れるなどして、分かるようにしましょう。MaaS 以外にもあると思われるので、整理をお願いします。
委員 (愛知運輸支局)	この資料は計画に落とし込む際にどのように使われるのか。そのまま使うということであれば、『網形成計画において』とか、『これまで実施してきた』などの表現はいちいちいらなくなると思われるため直したらどうか。また、9ページで交通空白地域の話があるが、現況整理表の中に整理されていないように思える。13ページ基本方針3には安全安心な利用のためとあり、記載をみるとコロナ関連のことしか記載がない。バリアフリーや待合環境整備などもこの基本方針に紐づけられる事業だと思うので、コロナのソフト対策以外でなく何か考えていることがあれば記載したらどうか。
松本会長	事務局には整理をお願いします。
委員 (市民公募)	今回の資料についてもっとコンパクトにまとめるようなことはできないでしょうか。資料がたくさんある中、一般市民の私には慣れない言葉

	<p>も多くて分かりづらいと感じた。資料の作成の仕方について、箇条書きにするなど分かりやすい資料を作成してもらえるとありがたい。</p>
松本会長	<p>計画の資料ということで、このような形となっていることはご理解いただきたいが、確かに一般市民の方に分かり辛い資料である。今後、概要資料のような、コンパクトにまとめた資料を別で用意することを事務局には検討してもらいたい。</p>
委員 (交通対策課)	<p>基本方針の中で尾三地区の広域化という言葉があります。愛知県としても尾三地区については、例えば豊明市だと名鉄名古屋本線が市内を横断しており、他の各市町もそれぞれ横の移動についてはしっかり形成されていると認識している。その尾三地区において縦の繋がりが形成されれば、よりしっかりとした交通ネットワークが形成されるのではないかと考えており、尾三地区広域公共交通推進協議会の会議に参画し、協議を進めているところである。今回計画の中にこの広域のことを謳うということなので、ぜひその機能を果たしていただきたいと期待する。</p>
松本会長	<p>そのためにも、県が手助けしなくてはいけない部分がある。ぜひ一緒になって進めていってほしい。</p>
委員 (タクシー協会)	<p>まず3ページであるが、タクシーの積極的な利活用を推進ということでご記載いただいたのはありがたいが、よく読んでみると中身はバスのことばかりであり、タクシーについての記載は一部分である。ここは、バスとタクシーの記載を明確に分けた方が計画を読む方にも親切であると思う。また、全国ハイヤー・タクシー連合会の表の中身であるが、こういったことがあるのは事実としてあるものの、全国共通にこの取り組みをすべての地域でやらなければならないという位置付けではない。都市部と地方部では状況も違うため、できることからやってくださいというのが大前提としてある。その上で、市内の事業者がその取り組みを実施できるかどうか、もう一つが交通圏のタクシーがどういう取り組みをやるのかというのを判断したうえで取り組みを実施していくことになると思うので、取り組み方についてはもっと丁寧な記載をお願いしたい。6ページの記載については、3ページにある『タクシーの積極的な利活用を推進』の項目と記載が重複してしまっていないか。整理をお願いする。9ページについてであるが、自家用有償旅客運送の実施の円滑化と図にはあるが、これは導入を見据えて記載をしているのだろうか。自家用有償については、既存のバス・タクシーでは対応できない場合に初めて導入されるべきものであるため、そこは必ずご認識いただいた上で導入の検討をお願いする。10ページの記載内容については、誰が考えるんですかというときに、事業者かもしれない、市民かもしれない、はたまたNPOかもしれないということを踏まえて課題整理をしていただきたい。こうした課題があつて12ページ以降につながっていくのだと思うが、まず基本方針1について、公共交通については民間が確保してくださいという趣旨であると私は思ってしまう。行政の責任がどこにある</p>

	<p>のかというのが本来ここにはあるべきであり、その上で今の記載があるべきである。基本方針5については、乗合バスであったり、コミバスであったり、タクシーだったりで解決できない部分を誰がどうやって解決するんですかと聞きたい。つまり言いたいのは、他の市町でも何度も発言しているところではあるが、福祉との連携という部分は一体どうやって行っていくのかということである。福祉の視点も計画に盛り込んで、具体的に何ができるのかを記載すべきである。そして基本方針については、今日ここで確定させるということだろうか。それとも今回得た意見が沢山あるが、次回再度提出ということであろうか。</p>
松本会長	<p>只今のご意見は頂戴し、事務局側で整理するとして、基本方針についてはいかがか。</p>
事務局	<p>基本方針については今日で完璧にガチっと定めるというわけではなく、表現や中身の部分のご意見を色々いただいているので、そこについては再度提出したい。ただ、基本的な構成や方向性については承認いただきたい。今後素案の作成に取り掛かっていきたいため、そのあたりについてはご承認いただきたい。</p>
松本会長	<p>承知した。本来一人ひとりに意見をこの場で頂戴したいところだが、時間がない。そこで、委員の皆様には意見がある場合には今日から1週間を期限として、事務局までご連絡をいただく形でどうか。その意見を事務局でまとめ、それを踏まえた対応策というのを次回提出するという事で、再度協議するという事にしたいと思う。よろしく願います。</p>
委員 (バス協会)	<p>課題の3の中で、市民アンケートで感染対策について意見を頂戴しているということであるが、換気や消毒といった部分については、運行事業者は正直実施している。課題ということでまとめると足りないからもっとしっかりやってくださいということのように思えるが、すでにやれるようにやっているのが現状である。</p>
委員 (大府市)	<p>一点だけ願います。大府市については前後駅まで乗り入れさせていただき感謝します。基本方針2において、「広域的な移動手段を確保するため、周辺市町との連携を深め、公共交通ネットワークをけいせいします。」との記述があるが、「広域的な移動手段を確保するため、周辺市町との連携を深め、相互乗入れをするなど、公共交通ネットワークを形成します。」と記述いただきたい。</p>
松本会長	<p>ありがとうございました。だいぶ時間が近づいてきたのでこの辺りまでとしたいが、先に申し上げたように、委員の皆様にはご意見等について、1週間を期限として、事務局まで電話でもメールでもいいので連絡をお願いしたいと思う。</p>
【了】	